

人のうごき

平成25年9月届出分を掲載(希望者のみ)

おたんじょう

蟻戸 勇磨 ^{ゆうま} くん	(貴之・恵子)	南6の6
井田 結香 ^{ゆいか} ちゃん	(透・康香)	栄町
石川 千晃 ^{ちあき} くん	(昌樹・絵厘)	築別

ごけっこん

小笠原 悠太 ^{おさ} さん	谷口 麻衣子 ^あ さん	北大通
工藤 主税 ^{しゅ} さん	澤田 絵里子 ^え さん	栄町

おくやみ

大平 榮一 ^{えい} さん	81歳	北4の2
山田 元信 ^{げん} さん	80歳	北5の1
中村 トシ ^{とし} さん	91歳	南町
寺田 キヨ ^{きよ} さん	90歳	幸町
山口 隆 ^{たか} さん	83歳	栄町



舞くらぶ 貴優^{たかゆう}の会

日本舞踊の魅力と 踊りの楽しさを 伝えていきたいです

高野 友里 さん (21才・南6の4)

「4歳の頃に踊りの先生のところへお祭りの踊り山に出るためにおばあちゃんに連れて行ってもらったのが始めたきっかけです。」と話してくれたのは、日本舞踊『舞くらぶ貴優の会』の代表である高野さん。

「最初はお祭りの踊り山だけでしたが、小学校5年生からは、同じ先生に習っていた大人と一緒に町民芸術祭などのステージで踊らせていただきました。」

「高校生になった時、踊りの先生からもし真剣にやろうと思えば、今までは踊り一本で続けてそれからは踊り一本で続けています。他のものは途中で嫌になってしまったりで、やめる

ことがあっても、踊りだけは別でした。これ以上真剣になれることが他にないだろうなって自分で思っています。そういうものにめぐり会う人ってなかなかいないと思うので、それを教えていただいた先生への敬意と感謝の気持ちを忘れずにこれからも続けていきたいと思っています。」

「ここ2年お祭りの踊り山が無い状態です。以前一緒に踊っていた子ども達もまた一緒にやりたいて言ってくれているので、早く教えられるようになって復活させたいです。」

踊りに対する真剣な姿勢とこれからの目標への強い意志が伝わってきました。

編集後記

10月になり、野球やサッカーなどの夏の屋外スポーツもまもなく終わりますね。夏の高校野球(甲子園)では、前橋育英高が初出場優勝を成し遂げ、また、プロ野球では、楽天イーグルスが結成9年目でリーグ初優勝を、個人では、ヤクルトスワローズのバレンティン選手がプロ野球新記録56本塁打を達成するなどたいへん盛り上がった年でしたね。スポーツといえば、先月、7年後の2020年夏季オリンピック・パラリンピックの開催地が東京に決まりました。日本では56年ぶりの開催となり、北海道でも札幌ドームでサッカーの予選が行われるそうです。2020年は、今夏より何倍も日本中が大熱狂に包まれる年になりますね。今から待ち遠しいですね。(N)

人口と世帯数(9月末)

人口	7,750人	(- 10)
男	3,697人	() 0
女	4,053人	(- 10)
世帯数	3,789世帯	(- 5)
	()	は前月比

